



校長室だより

アイスの子

志布志市コミュニティースクール
志布志市立香月小学校

令和2年1月20日(月) No. 7

カラー版は香月小学校ホームページをご覧ください

新学期のスタートです

年末から年始にかけて、たいへん暖かい日が続いていましたが、このところ、ようやく冬らしい日がやってきたように思います。学校は、今年からエアコンが入りましたので、寒さの中でも快適に生活できるようになっています。現在は、温度を18度に設定して午前中の使用を基本としています。ただし、午後気温が上がらない日や暖かい日は、状況に応じ学級ごとに調整しています。

さて、右の写真は、6年生の「ふれあい給食」です。先週から今週にかけて、6年生が10名ずつ校長室へ来て一緒に給食を食べ、中学校への希望など語っています。6年生が香月小へ登校するのもあと40日あまりとなっています。頑張ってください。



次年度の行事について

先日、志布志市教育委員会と志布志市体育連盟の連名で、「令和2年度以降の市水泳記録会の開催について」の通知文を配布いたしました。諸課題を解決するために、次年度以降の水泳記録会は実施されないことになりました。また、市の行事としましては、昨年度から市読書感想文コンクールや市読書感想画コンクールが、そして、本年度をもって「志エッセイコンテスト」の中止も決まっています。

学校におきましても、これまで課題が大きいとされてきた行事につきましては、慎重に議論を重ね、中止やむなしとの判断に至ったものがあります。最も大きな課題は、「発表の場」を特設することで、第1には、そこに、通常の授業時数をはるかに超える時間を要し、他の教育活動に時間的にしわ寄せが生じてしまうということです。そうすると、必然的に十分に時間をかけられない学習内容ができてしまいます。第2には、学校だより9月号でもお知らせしましたように、「業務改善」について厳しい対応を迫られ、業務の削減を求められる中、それらの行事は、他の学習への影響だけでなく、職員の勤務時間にも大きく関わっています。よりよいものを求めれば求めるほど時間をかけることになるのはご理解いただけたと思います。

以上の理由から、次年度以降の「学習発表会」並びに「校内水泳大会」は、割愛することとなりました。

「学習発表会」につきましては、業務改善をいわれるだいぶ前からの検討課題でした。もちろん通常の授業の発表をすればいいのですが、発表の舞台に乗せるためにはそれ相応の時間を要します。内容を音楽のみに絞ったり発表時間を短縮したりという案なども検討してきましたが、趣旨を十分達成することが難しいということで、思い切って中止することにしました。各学級においては、年度末の授業参観で学習発表を行うことにしています。

「校内水泳大会」につきましては、各学年、水泳学習にかけられる時間が10時間程度と限られている中で、各学年のねらいをしっかりと達成するための時間を少しでも確保したいということです。また、水泳はたいへん個人差の大きな種目です。これまで、さまざまな配慮をしながら実施してきましたが、発表の場となると、リレーや長く泳ぐことが求められ、苦手な子供の中には、精神的に苦痛を感じる子供も多くいます。今年は、悪天候のため実施できませんでしたが、次年度以降は、本年度のように授業時間に参観していただくことといたします。

これからは、教育内容のさらなる充実とともに、心身の健康を保ちながら、いかに効率よく職務を遂行していくかということが求められます。これは、教職員の意欲の低下などによるものではありませんので誤解のないようにお願いします。「教育」の仕事は、必ずしも効率的にばかり進められるものではありません。今後とも、学校教育目標の達成を目標に、改善を図りながら世の中のニーズに応える学校にしていくために、保護者や地域の皆様方のご意見もお聞きしながら、職員と知恵を出し合い力を合わせて、日々の教育に当たっていきたいと考えますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

